



## 【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.		
①	フロント, スカッフ プレート R	1	① フロント R	
②	フロント, スカッフ プレート L	1	② フロント L	
③	リア, スカッフ プレート R	1	③ リア R	
④	リア, スカッフ プレート L	1	④ リア L	

## 【必要工具】

・イソプロピルアルコール ・ウエス ・マスキングテープ ・スキージ (へら)

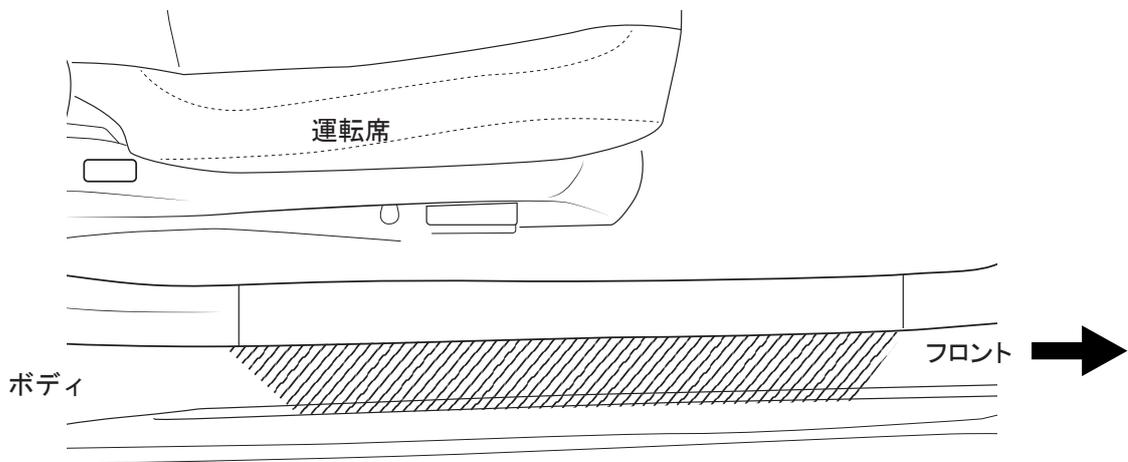
### I. スカッフ プレートの取付

《注意》・スカッフ プレートおよび車体に傷をつけないように注意して作業を行うこと。

- ・作業は左右同時に行うこと。
- ・両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低1日以上は水がかからないようにすること。

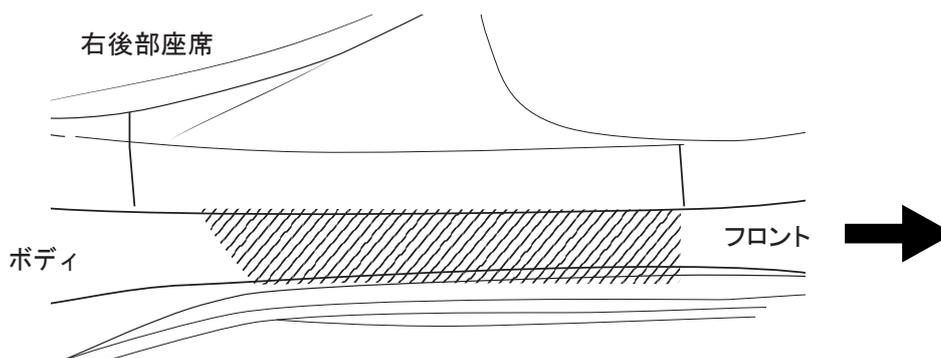
1. 車体R側のドアを開け、下図斜線部  をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。

#### 【フロントR】



※L側も同様

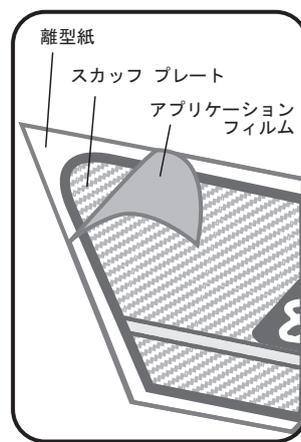
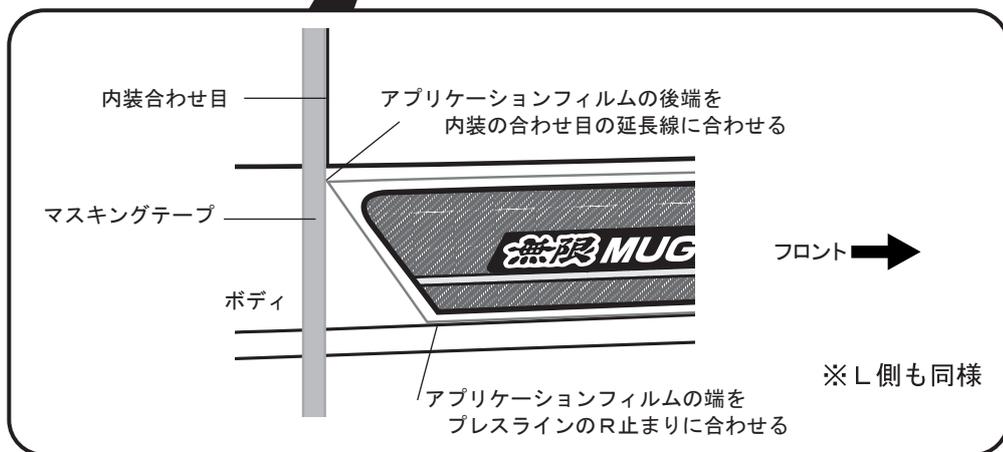
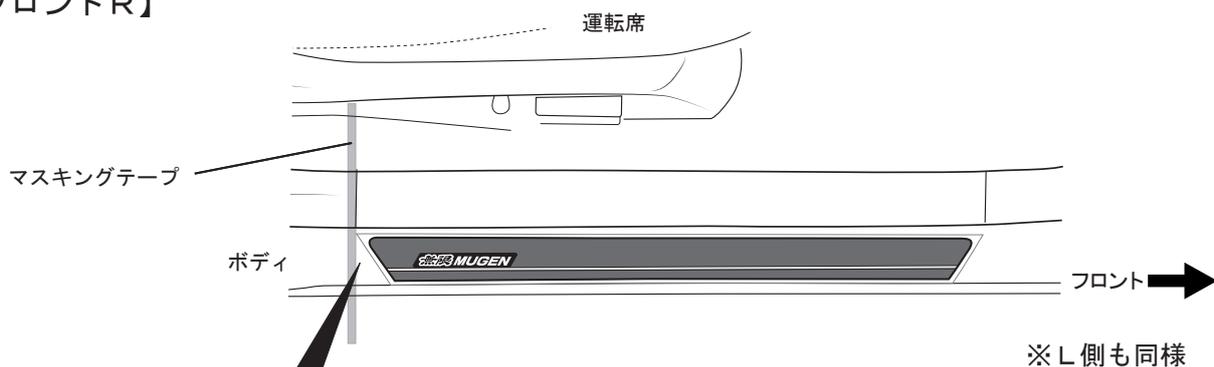
#### 【リアR】



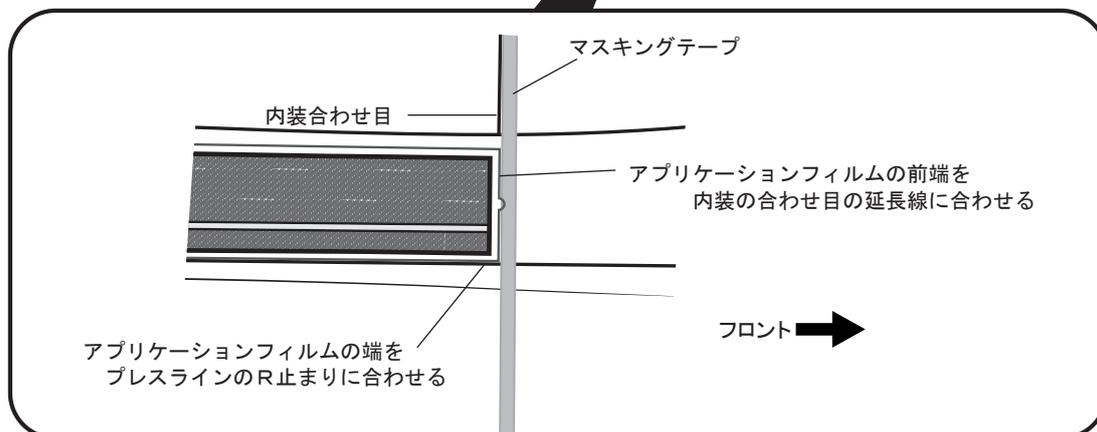
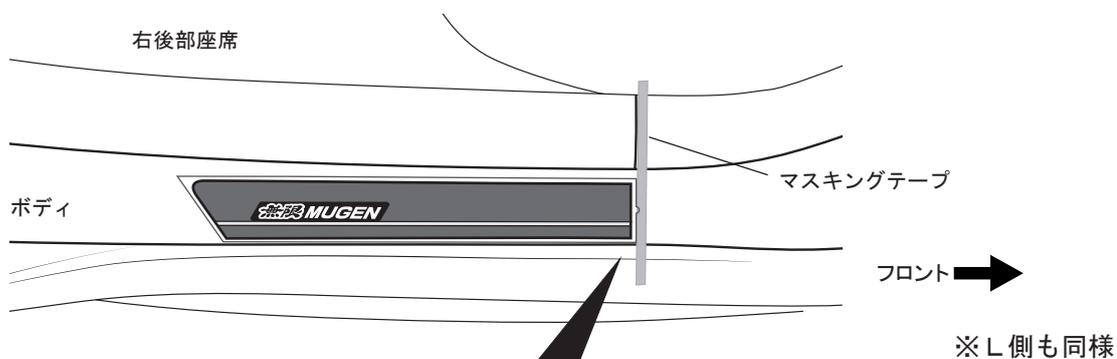
※L側も同様

2. 下図の位置にてマスキングテープでマーキングし、貼り付け位置を確認する。

### 【フロントR】



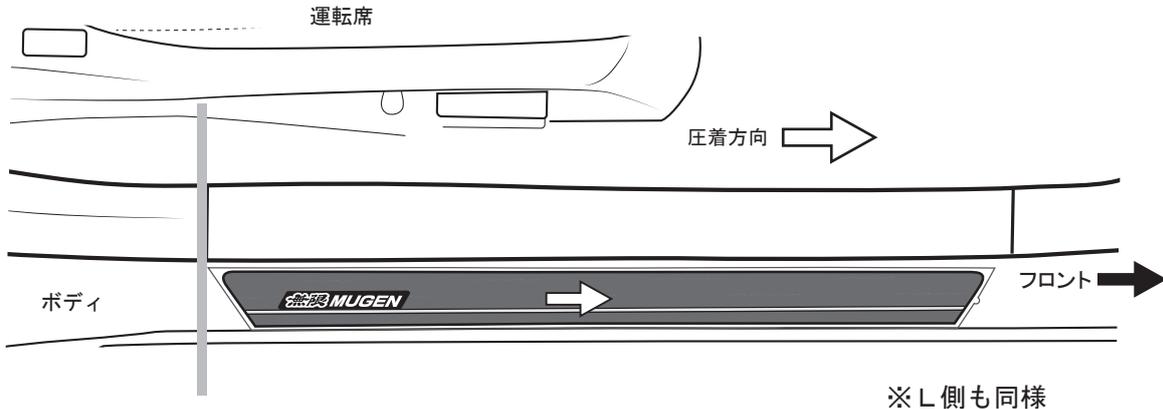
### 【リアR】



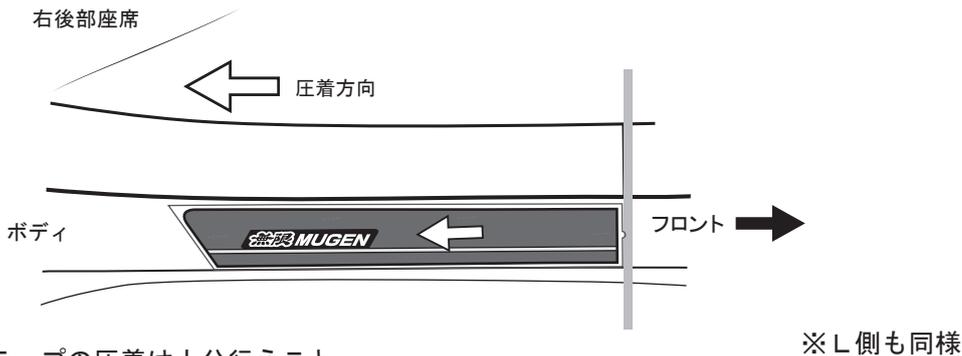
3. マーキング位置にて製品を合わせ、下図 ⇄ 圧着方向に沿って離型紙を引き抜きながらスキージ（へら）を使用して貼り付け、圧着する。  
 その際、気泡が入らないよう注意しながら圧着すること。

※圧着の際は、スキージ（へら）を使用し、気泡が入らないように圧着して下さい。  
 また、スキージ（へら）で製品表面にキズを付けない様、注意して下さい。

【フロントR】



【リアR】



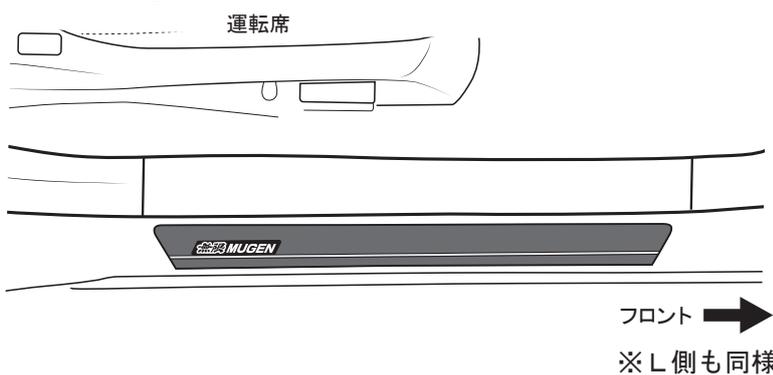
※両面テープの圧着は十分行うこと。  
 圧着不足は、スカッフ プレートの浮き、剥がれの原因となります。

注意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。  
 温度が低い時には、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

4. 位置決めの際に使用したマスキングテープと製品表面のアプリケーションフィルムを剥がし取り付け状態が完全か確認する。

【フロントR】



【リアR】

